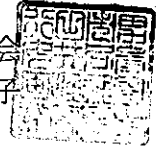


平成29年11月30日

行田市長 工 藤 正 司 様

行田市男女共同参画推進審議会
会 長 田 代 美 江 子



平成28年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況報告書
に対する行田市男女共同参画推進審議会の評価及び意見（案）

行田市男女共同参画推進条例第12条の規定及び第3次ぎょうだ男女共同参画プラン1章の4「計画の推進について」に基づき、平成28年度分第3次ぎょうだ男女共同参画プラン進捗状況報告書に対する当審議会の評価及び意見を下記のとおりまとめました。

第3次ぎょうだ男女共同参画プランは平成24年度から平成33年度までの10年間のプランとなっており、平成28年度はちょうど折り返しの年度となります。今回の当審議会の評価及び意見を十分御理解いただき、残された5年間でどのようにプランを実現していくのかについて具体的に各部署で検討し、その目標を共有してください。行田市における男女共同参画が推進され、誰にとっても住みやすいまちづくりが実現されることを期待します。

記

- 多くの部署において施策について前年度以上に前向きに検討され、また、自己評価についても真摯に取り組んでいただいていることに敬意を表します。
- 第3次ぎょうだ男女共同参画プランの推進にあたっては、各部署リーダーが男女共同参画プランの意義を十分に理解することが必要です。その上で各部署リーダーが積極的に先頭に立ち、「男女共同参画」の視点に立つとはどういうことなのか、各部署で話し合いをすることで共通認識を深めて下さい。その上で、各組織自らの課題を発見し、それを改善するための具体的な計画、数値目標を立ててプランの推進にさらに取り組んでください。
- 計画に対応する実績を、より具体的に、数値や工夫した点などを明確に把握することがまず必要です。その実績を踏まえたうえで、次年度計画の目標は設定されるべきだと考えます。
- 審議会等の女性の登用率は、平成27年度は22.6%、平成28年度は23.7%とわずかずつですが上がっています。平成33年度の目標値40%を確実に達成するために、年度ごとに女性登用の目標数値を具体的に掲げ、その目標達成のための取り組みを計画的に進めてください。
- 民間企業や国・県では育児休暇を取得する男性職員が出てきましたが、行田市役所の育児休暇取得者は平成28年度もゼロでした。その原因として、取得しづらい雰囲気

があること、男性自身の育児参加への消極的な意識といった問題があげられます。特に管理職にあるリーダーは、職場の雰囲気改善に早急に取り組み、また、短期でも育児休暇が取得できることなどを周知徹底するとともに、育児休暇の取得を職員へ働きかけるといった具体的な体制づくりに努めてください。

なお、各重点施策についての個別評価を別紙のとおりまとめましたので参考にしてください。

行田市男女共同参画推進審議会委員名簿

区 分	氏 名	所 属 等	備 考
学識経験	田代 美江子	国立大学法人埼玉大学	
	山崎 孝子	埼玉県男女共同参画アドバイザー	
	井上 文子	社会保険労務士	
	茂木 美智代	埼玉県家庭教育アドバイザー	
関係団体の代表	山岸 泰輔	(公社) 行田青年会議所	
	金井 さち子	行田市保幼小連絡協議会	
	筆 容三	公民館長	
	西山 カツ枝	行田市民生委員・児童委員連合会	
	高澤 有司	行田市PTA連合会	
	吉田 廣明	行田市自治会連合会	
関係行政機関	川村 達也	埼玉県利根地域振興センター	
公募市民	梅田 伸一郎		
	大久保 優子		
	大野 久美子		

1 男女共同参画に関する推進体制の強化

担当部署	コメント
財政課	・内部的な運用について、休暇の取得等、具体的な内容が記載されている点を評価します。
男女共同参画推進センター	・国や県による法制度の整備や広域的な施策の要望をしてください。 ・審議会が出された意見を担当部署にヒアリングを行うことで男女共同参画への意識向上につながる点を評価します。 ・各種団体等の利用促進を評価します。
教育総務課	・計画、実績ともにほぼ同じ内容です。具体的に記載してください。男女の別なく平等に意見を出し合うことが、女性の積極的な登用の推進ということになるのか、別途回答を求めた経緯があります。
会計課	・参画を意識的に遂行した業務を具体的に記載してください。
学校給食センター	・女性委員を4名に出来たことを評価します。更なる増員への働きかけをお願いします。

2 政策決定過程における男女共同参画の推進

担当部署	コメント
企画政策課	・政策決定過程に市民意向を反映させるため、市民意識調査等を計画的に実施してください。
下水道課	・女性委員の登用について、計画的に進めている点を評価します。
商工観光課	・構成団体の事情等があり女性委員を登用することが難しい状況で努力されている点を評価します。 ・パンフレット配布による具体的成果を記載してください。
地域づくり推進課	・目標を数値で記載してください。
環境課	・女性委員数を記載してください。
地域公民館	・男女を問わず講座、学級を企画開催したことを評価します。
人事課	・あらゆる職場に女性を登用するとともに、人事異動に配慮することは、重要な施策であり評価します。
ひとつづくり支援課	・女性委員の構成人数目標を何人にしているのか分かりませんが3割であれば評価は「E」→「C」でよいのではないのでしょうか。 ・女性委員の推薦が減らないよう働きかけをお願いします。
スポーツ振興課	・青少年のスポーツ指導には、女性の視点が欠かせないと思います。

3 市民との連携による男女共同参画の推進

担当部署	コメント
地域づくり支援課	・役員改選にあたり女性の登用を進めていくことが大切です。 ・今後市民活動サポートセンターの積極的な利用促進や公益事業を行うNPOや市民活動団体との連携促進を図り、市民参加を進めるための事業を積極的に展開してください。 ・自治会長、地区コミュニティ協議会役員の女性登用についての評価は「E」→「C」でよいのではないのでしょうか。 ・公募制を継続しての参画の成果を具体的に記載してください。
環境課	・公募制の継続だけでなく、女性は何名参画しているのか記載してください。
企画政策課	・外国籍の方に対する生活サポートについては、特化した窓口ではなく市の関係各課で相談できるような方策等を検討してください。
地域公民館	・公民館による子ども英会話教室は意義深く評価できます。活動を広げ機会を増やしてください。

4 男女の仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)

担当部署	コメント
子ども未来課	・ワーク・ライフ・バランスに関する各種講演会・講座等の充実とワーク・ライフ・バランスを推進する情報提供について、もう少し具体的な取り組みをお願いします。 ・関係機関等が作成したパンフレット配布、ポスター掲示については、数・量など具体的な数値を記載してください。
保健センター	・健康診断、健康相談は重要な施策であり、記載が具体的であるため評価します。
人事課	・ワークライフ・バランスは意識啓発が重要であり、積極的な活動を評価します。今後も継続に努めてください。ただし、研修の具体的な内容、資料、対象者、回数、成果、研修後の評価等を記載してください。

5 経済社会における男女共同参画の推進(雇用機会均等法)

担当部署	コメント
商工観光課	・指導的立場への女性の参画をより促進してください。 ・28年、29年計画が同じです。実績内容を具体的に記載してください(他にも同様の課が複数ありますが、商工観光課は担当する事業が多いため)。
保健センター	・基本的な啓発内容が重要と考えます。また、記載も具体的で評価できます。
人事課	・メンタルヘルスの意識を持つには教育が重要です。実績は評価できます。

6 子育てしやすい環境の整備・充実

担当部署	コメント
子ども未来課	・子育てを支援している企業の拡大について意識啓発を努めたとありますが、具体的内容、成果を記載してください。 ・延長保育の実施等で男女の就労支援ができたことを評価します。 ・家庭保育室での乳幼児保育の実施について、実施施設の設置を促進してください。 ・企業内保育施設の設置促進については28年、29年で計画が同じです。目標数値を記載してください。 ・放課後児童対策事業について、学童保育室数は足りているのか、保育内容が充実しているのか等を判断できるような記載をお願いします。 ・家庭児童相談員等による相談体制の充実については、男女共同参画プランに沿った記載をしてください。 ・相談指導・子育てサークル等の育成などの支援については、成果も出ており評価出来ます。広く周知してください。
教育研修センター	・核家族化しており相談事業は大事です。更なる充実をお願いします。

7 男女共同参画の視点に立った防災・防犯体制の推進

担当部署	コメント
防災安全課	・防災分野における男女共同参画の推進については、女性委員登用に関する記述が具体的で分かりやすい。 ・防犯分野については、根本的な改善策の検討をお願いします。

8 生活上の困難に直面しやすい人々が暮らしやすい環境の整備

担当部署	コメント
高齢者福祉課	・施設整備について、予定なしの理由を記載してください。 ・在宅介護支援事業を充実させるための取り組みを記載してください。
子ども未来課	・ひとり親家庭への経済的支援について、評価「C」の理由を記載してください。 ・相談窓口の充実についての活動を評価します。さらなる充実をお願いします。
保険年金課	・重要な施策であり、実績も具体的なので評価します。

9 生涯を通じた健康づくりへの支援

担当部署	コメント
スポーツ振興課	・人材活用の具体的な実績を記載してください。
保健センター	・女性の健康づくりへの支援は重要な施策であり、実績の記述も具体的であるため評価します。
保険年金課	・計画に対する実績の記載方法を工夫してください。(28年度の特徴的な点、数値などを記載するなど)

10 暴力のない社会づくりの推進

担当部署	コメント
高齢者福祉課	・被害者、加害者向けの啓発・支援について計画と実績がほぼ同じ記述です。また実績について数値等を具体的に記載してください。
子ども未来課	・「児童虐待の防止等に関する法律」の周知について、計画通りの実績があるのに「〇」となっていますがその理由を記載してください。 ・虐待リスクの高い家庭の早期発見について評価します。
男女共同参画推進センター	・ドメスティック・バイオレンスの予防、防止に向けた啓発活動は重要な施策であり、具体的な実績がある点を評価します。 ・児童虐待の未然防止への活動を評価します。質を上げるため相談員の研修は必要です。
人権推進課	・人権擁護委員による啓発活動を祭りで行う理由を記載してください。

11 DV被害者の安全確保と支援体制の充実

担当部署	コメント
高齢者福祉課	・24時間対応の携帯電話による虐待通報の受付は評価出来ます。窓口の周知をお願いします。
子ども未来課	・実績はできるだけ数値で記載してください。
福祉課	・協定締結事業所の増加がなぜ必要なのか記載してください。 ・生活保護の申請等手続きの迅速な対応を評価します。
人権推進課	・関係機関からの情報収集による高齢者等虐待防止は重要な事業であり、具体的な記載がある点を評価します。
保健センター	・電話相談や心の相談を実施について評価します。

12 セクシャル・ハラスメント防止対策

担当部署	コメント
商工観光課	・市内企業へパンフレット配布などによる周知をしなかった理由を記載してください。
人事課	・ハラスメント防止研修を開催したことを評価します。 ・研修回数、開催時期、受講者数など、具体的な記載が望ましいと考えます。

13 関連機関との連携の推進

担当部署	コメント
子ども未来課	・計画通りの実績で報告してください。行田市要保護児童対策地域協議会が中心的な役割をしているようなので、具体的な報告をしてください。
男女共同参画推進センター	・実績について事業内容など具体的な記述があり評価します。
福祉課	・関係機関との連携においての具体的施策を記載してください。

14 性別による固定的な役割分担意識の解消

担当部署	コメント
各保育園	・各保育園で父親の1日保育士体験をもっと実施してほしい。 ・各保育園の実績数値が、昨年と同じ記載というのは、報告内容の信頼性を大きく損ないます。
ひとつくり支援課	・男女共同参画の視点で生涯学習情報紙「はすやぐら」及び広報紙「あゆみ」を発行している点を評価します。
人事課	・作成したハンドブックは市職員以外も活用できるようにしてください。
保健センター	・父親の積極的な育児参加の促進について、工夫して実行していることを評価します。

15 男女平等教育の推進

担当部署	コメント
学校教育課	・各学校ごとに計画の見直しを行い、という実績の記載が適切と考えます。 ・教職員の男女平等意識の高揚及び男女共同参画に関する教職員の研修機会の充実について、実績を具体的に記載してください。
地域公民館	・男女共同参画の視点に立った学級、講座の開催ができた点を評価します。

総評

コメント
・ヒアリングをしたことによって、各課の意識向上が図れたと思います。 ・行田市男女共同参画推進条例を適正運用していると思いますが、年度ごとに数値目標をもって実績報告してください。 ・男女の別なく～した、という記載が多く見受けられます。実施している施策自体が重点事業ですから、それをいかに充実させたか、充実させていくかという視点で記載してください。 ・計画に対応する実績は、計画と同じ記述にするのではなく、より具体的に、数値や特徴などを記載し、平成29年度計画はその実績を踏まえた内容に変更していく姿勢が必要です。